村田町竹の内地区産業廃棄物最終処分場対策についての県からのお知らせ 令和5年5月号

令和 5 年 5 月 1 日 宮 城 県

発行: 竹の内産廃処分場対策室 電話: 022-211-2691

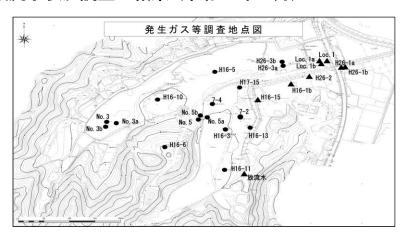
1 発生ガス等調査及び下流地下水・放流水状況調査の結果(令和5年3月)について

処分場の状況を把握するため、毎月、場内の 観測井戸で、発生するガスの硫化水素等の濃度 を調査するとともに、場内浸透水、下流地下水 及び放流水の水質調査を実施しています。

令和5年3月の調査結果は次のとおりでした。

- (1)調 查 日 令和5年3月7日(火)
- (2)調査地点 26地点
- (3)調査結果

調査年月日: 令和5年3月7日(気圧1023(hPa))



		地点名							j	曼 透 2	k 観 浿	井戸							
調査項目			7-2	7-4	H16-10	H16-11	No.3	No.3a	No.3b	No.5	No.5a	No.5b	H16-3	H16-5	H16-6	H16-13	H17-15	H26-3a	H26-3b
水	水位 (m)		-3.07	-3.11	-3.12	-3.87	-	-	-2.18	-	-	-3.80	-3.72	-2.71	-18.50	-3.08	-3.17	-1.66	-1.70
ŦL	内温度(管頭下1m)	(°C)	19.9	18.0	20.7	14.4	19.1	19.8	20.8	21.0	20.5	21.9	17.1	20.8	21.1	19.7	18.7	20.1	20.1
気	気温 (℃)		19.7	17.6	19.0	19.7	19.0	19.0	19.0	19.0	19.0	19.0	19.7	19.0	21.3	19.7	19.7	21.4	21.4
水質	水温	(°C)	20.7	17.7	19.2	18.5	-	-	17.2	-	-	26.1	18.3	16.5	16.6	19.1	18.8	13.1	13.6
	透視度	(cm)	30	50<	50<	50<	-	-	50<	-	-	50<	50<	50<	50<	50<	50<	50<	39
	pН		7.0	7.4	7.7	7.2	-	-	7.8	-	-	7.1	7.4	7.3	8.5	7.1	7.4	7.1	7.1
	硫酸イオン	(mg/l)	470	<0.2	0.7	2.1	-		0.6		-	23	0.5	0.9	7.7	3.0	0.6	4.8	0.2
	塩化物イオン	(mg/l)	10	48	79	75	-		63		-	22	51	9.3	110	190	56	24	39
	電気伝導率	(mS/m)	170	100	100	200	=	-	110	-	=	150	150	100	91	230	110	48	51
	酸化還元電位	(mV)	150	97	100	130	-	-	110	-	-	140	78	130	110	120	80	150	190
発生ガス	硫化水素	(ppm)	0.2未満	3.7	0.2未満	0.2未満	2.9	0.2未満	25	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満						
	二酸化炭素	(%)	3.2	3.9	0.25未満	6.6	1.4	0.4	2.2	0.25未満	6.4	7.7	1.0	2.1	0.6	2.9	1.0	0.25未満	0.25未満
	酸素	(%)	12	9	18	6未満	6未満	19	11	20	6未満	7	16	11	6未満	9	16	20	20
	メタン	(%)	0	39	8	5	81	0	22	0	4	0	16	37	30	41	12	0	0
	発生ガス量	(L/min)	0.01未満	0.09	0.01未満	0.01未満	0.01	0.01未満	0.52	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満						

地点名			下流地下水観測井戸								
調査	項目		Loc.1	Loc.1a	Loc.1b	H16-1b	H16-15	H26-1a	H26-1b	H26-2	放流水
水	位	(m)	-0.94	-0.88	-0.62	-0.84	-0.80	-1.05	-1.36	-0.89	
	水温	(°C)	10.9	10.8	10.1	11.0	11.6	10.7	11.9	11.1	7.8
	透視度	(cm)	50<	50<	25	50<	50<	20	50<	19	49
水	pH		7.4	7.0	6.9	6.7	6.9	7.5	7.6	6.7	8.1
	硫酸イオン	(mg/l)	31	<0.2	<0.2	0.2	23	3.8	35	<0.2	3.1
質	塩化物イオン	(mg/l)	170	130	130	17	54	18	160	58	88
	電気伝導率	(mS/m)	50	50	47	31	40	32	46	42	86
	酸化還元電位	(mV)	140	190	220	150	190	99	130	150	200

- % 表中の硫化水素等の発生ガスの濃度は、ボーリング孔の管頭下 $1 \,\mathrm{m}\,\mathrm{c}$ の値です。
- ※ 地点名7-2, 7-4, H16-10, H16-11, No.3a, No.3b, No.5a, No.5bでは、 発生したガスを活性炭塔で吸着処理しています。処理後の硫化水素濃度はいずれも0.2ppm未満でした。
 - なお、掲載している発生ガスの数値は、処理を行う前のデータです。
- ※ 処分場地下水及び放流水の水質の変動状況を把握するため、処分場下 流側の地下水と放流水を毎月測定しています。(Loc. 1a, Loc. 1bは平成 23年度から測定を開始しています。)

2 硫化水素モニタリング結果(令和5年3月)について

処分場内で発生した硫化水素ガスの状況を、24時間連続で調査した結果は次のとおりでした。

(1) 測定期間

令和5年3月 1日 (水) から 令和5年3月31日 (金) まで

- (2) 測定地点
 - ① 測定地点1 発生ガス処理施設付近
 - ② 測定地点 2 村田第二中学校



(3) 測定結果

	硫化水素の最大 濃度(ppm)	認知閾値濃度* ¹ 超過回数(回)	規制基準濃度*2 超過回数(回)	全測定回数* ³ (回)
測定地点1	0	0	0	89, 216
測定地点2	0	0	0	89, 223

- *1 認知閾値濃度:硫化水素のにおいであることがわかる弱いにおい(0.006ppm)
- *2 規制基準濃度:悪臭防止法を準用した場合に硫化水素の規制基準として示される濃度範囲のうち最も低い濃度(0.02ppm)
- *3 全測定回数:機器点検等による欠測を除いた全測定回数

3 令和5年5月の環境調査等について

5月は次のとおり環境調査や巡回点検を実施する予定です。

(1) 環境調査(調査日は天候等により変更する場合があります。)

発生ガス調査・・・5月16日(火)

処分場内の観測井戸17地点で発生しているガスの量や硫化水素濃度等を調査します。

(2) 巡回点検

処分場の覆土や発生ガス処理施設等の点検を毎週行い、処分場の適切な維持管理に努めています。